

平成 21 年 3 月期 第 2 四半期決算短信 (非連結)

平成 20 年 10 月 29 日

上場会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ 上場取引所 東証一部
 コード番号 5726 URL <http://www.osaka-ti.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 橘 昌彰
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 一瀬 正人 TEL (06)6413-3310
 四半期報告書提出予定日 平成 20 年 11 月 12 日 配当支払開始予定日 平成 20 年 11 月 28 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期の業績 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 2 四半期	27,834	—	9,436	—	9,377	—	5,424	—
20 年 3 月期第 2 四半期	26,025	26.3	10,279	35.0	10,157	34.7	5,744	29.2

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21 年 3 月期第 2 四半期	147	41	—	—
20 年 3 月期第 2 四半期	156	11	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	80,679	46,014	57.0	1,250 43
20 年 3 月期	72,319	42,273	58.5	1,148 77

(参考) 自己資本 21 年 3 月期第 2 四半期 46,014 百万円 20 年 3 月期 42,273 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 3 月期	—	35 00	—	45 00	80 00
21 年 3 月期	—	40 00	—	—	—
21 年 3 月期(予想)	—	—	—	40 00	80 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成 21 年 3 月期の業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	57,000	6.3	17,200	△17.9	17,000	△16.9	9,960	△13.4	270 66	

(注) 業績予想値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式含む）	21年3月期第2四半期	36,800,000	20年3月期	36,800,000
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	1,045	20年3月期	952
③ 期中平均株式数（四半期累計期間）	21年3月期第2四半期	36,798,988	20年3月期第2四半期	36,799,269

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想につきましては、現時点における将来の見通しを含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によってこれらの予想数値と異なる場合があります。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発する世界的な金融市場の混乱や原油を始めとする原材料価格の高騰等により、個人消費の冷え込みや企業業績の悪化など景気の減速感が一段と強まっております。

当事業につきましても、チタン事業では、足元の展伸材向け需要は国内向けを主体に堅調に推移し、また販売価格も前年契約比 1 割アップとなりましたが、大幅な円高と鉄鋼添加用スポンジチタンの市況軟化の影響により、チタン事業の売上高は、19,843 百万円(前年同期比 0.1%増)となりました。

一方、その他事業では、半導体用多結晶シリコンの売上高が、昨年 7 月からの年産 900 t レベルから 1300 t レベルへの増産と太陽電池用需要の拡大に伴う需給逼迫の継続を背景とした販売価格の更なる改善が寄与し、大きく増加いたしました。また、環境・エネルギー関連他製品では、環境関連用途向け粉末チタンの売上が増加いたしました。この結果、その他事業の売上高は、7,990 百万円(前年同期比 29.0%増)となりました。

以上の結果、当第 2 四半期累計期間の売上高は 27,834 百万円(前年同期比 7.0%増)、利益につきましては、スポンジチタン生産能力増強投資の段階的な立上げに伴う償却負担の増加に加え、円高影響や原料・エネルギーコストのアップ等により、営業利益 9,436 百万円(前年同期比 8.2%減)、経常利益 9,377 百万円(前年同期比 7.7%減)、四半期純利益 5,424 百万円(前年同期比 5.6%減)となりました。

なお、前年同期比増減率は参考として記載しております。

[参考] 事業別売上高(累計)

(単位:百万円)

		当第 2 四半期	前年同期	増減率
チタン事業	国内	12,657	12,558	0.8%
	輸出	7,185	7,272	△ 1.2%
	計	19,843	19,831	0.1%
その他事業	半導体関連	6,788	5,419	25.3%
	環境・エネルギー関連他	1,202	774	55.2%
	計	7,990	6,193	29.0%
合計		27,834	26,025	7.0%

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第 2 四半期末の総資産の残高は、80,679 百万円と前事業年度末と比べ 8,359 百万円増加いたしました。これは主に、スポンジチタン生産能力増強投資を主体とした有形固定資産の増加によるものであります。

② 負債

当第 2 四半期末の負債の残高は、34,664 百万円と前事業年度末と比べ 4,618 百万円増加いたしました。これは主に、設備投資増加に伴う設備関係未払金の増加によるものであります。

③ 純資産

当第 2 四半期末の純資産の残高は、46,014 百万円と前事業年度末と比べ 3,740 百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益による増加と配当金支払による減少を差し引きした結果、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期末における現金及び現金同等物の残高は、355 百万円となり前事業年度末と比べ 776 百万円減少いたしました。この内営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益と減価償却費を合わせたキャッシュ・フローの増加などで 14,154 百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の支払を主体に 12,869 百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などで 2,053 百万円の支出となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当初計画から大幅に遅れているボーイング社の新型航空機 B787 の納入は、この 9 月 6 日に発生した長期間のストライキにより更に遅れる懸念が出てきていること、また、このストライキにより全ての機体生産ラインが停止していることにより、航空機用チタンの相当規模の在庫調整は必至であります。さらに、米国発の金融危機は世界経済に深刻な影響を及ぼしており、旅客需要の減少など世界の航空業界を取り巻く環境は、一段と厳しさを増しております。

このため、来年 1 月からの輸出向け新規商談では数量、価格とも厳しくなることが予想され、数量面での大幅な減少や価格面での低下が懸念されます。

以上の事業環境の動向に加えて、エネルギー等での更なるコストアップも出てきているため、前回発表予想値（平成 20 年 4 月 28 日発表）を、売上高 57,000 百万円、営業利益 17,200 百万円、経常利益 17,000 百万円、当期純利益 9,960 百万円に下方修正いたしました。

なお、平成 20 年 4 月 28 日の決算短信で発表いたしました通期業績予想との差異は以下の通りであります。

平成 21 年 3 月期 業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	61,500	20,200	20,000	11,760	319.57
今回修正予想 (B)	57,000	17,200	17,000	9,960	270.66
増減額 (B-A)	△4,500	△3,000	△3,000	△1,800	—
増減率 (%)	△7.3	△14.9	△15.0	△15.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	53,634	20,961	20,462	11,499	312.50

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

前事業年度末に算定した貸倒実績率と著しい変動がないと認められるため、当第 2 四半期末において、前事業年度の財務諸表作成で使用した貸倒実績率を用いて算定しております。

② 税金費用

年間の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、当第 2 四半期税引前純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産につきましては、従来、総平均法による低価法によっておりましたが、当事業年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号)が適用されたことに伴い、総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円、千円未満切捨)

	当第 2 四半期会計期間末 (平成 20 年 9 月 30 日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	355,753	1,132,182
受取手形及び売掛金	9,693,978	16,181,618
製品	3,835,909	3,093,889
原材料	631,605	828,023
仕掛品	2,543,776	1,899,154
貯蔵品	1,639,345	1,593,398
その他	1,027,385	983,128
貸倒引当金	△ 4,000	△ 4,000
流動資産合計	19,723,754	25,707,395
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,921,539	7,910,185
機械及び装置	27,090,364	14,952,989
土地	16,028,662	16,028,662
建設仮勘定	6,296,018	5,095,097
その他	816,020	767,591
有形固定資産合計	59,152,604	44,754,526
無形固定資産	193,604	148,139
投資その他の資産	1,609,286	1,709,808
固定資産合計	60,955,496	46,612,474
資産合計	80,679,250	72,319,869

(単位：千円、千円未満切捨)

	当第 2 四半期会計期間末 (平成 20 年 9 月 30 日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,546,327	5,159,209
短期借入金	5,900,000	6,300,000
未払法人税等	3,798,233	4,819,065
賞与引当金	444,593	426,766
役員賞与引当金	23,640	47,280
設備関係支払手形	1,574,487	1,878,982
設備関係未払金	14,079,046	8,073,932
その他	678,577	676,027
流動負債合計	32,044,904	27,381,264
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,500,000
退職給付引当金	1,035,925	1,051,934
その他	83,900	112,880
固定負債合計	2,619,825	2,664,814
負債合計	34,664,730	30,046,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,739,620	8,739,620
資本剰余金	8,943,076	8,943,076
利益剰余金	28,219,810	24,451,273
自己株式	△ 9,266	△ 8,676
株主資本合計	45,893,240	42,125,293
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	123,539	152,687
繰延ヘッジ損益	△ 2,258	△ 4,190
評価・換算差額等合計	121,280	148,497
純資産合計	46,014,520	42,273,790
負債純資産合計	80,679,250	72,319,869

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位：千円、千円未満切捨)

	当第 2 四半期累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日)
売上高	27,834,404
売上原価	15,711,121
売上総利益	12,123,283
販売費及び一般管理費	2,686,969
営業利益	9,436,313
営業外収益	
受取利息及び配当金	4,201
不用品売却益	96,894
その他	17,688
営業外収益合計	118,783
営業外費用	
支払利息	52,824
為替差損	75,142
売上債権売却損	48,279
その他	914
営業外費用合計	177,160
経常利益	9,377,936
特別損失	
固定資産除却損	196,724
地中障害物撤去損	43,000
特別損失合計	239,724
税引前四半期純利益	9,138,212
法人税、住民税及び事業税	3,713,718
法人税等調整額	—
法人税等合計	3,713,718
四半期純利益	5,424,493

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、千円未満切捨)

	当第 2 四半期累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	9,138,212
減価償却費	4,090,951
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,827
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,640
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16,009
前払年金費用の増減額 (△は増加)	45,667
受取利息及び受取配当金	△4,201
支払利息	52,824
為替差損益 (△は益)	7,901
固定資産除却損	196,724
地中障害物撤去損	43,000
売上債権の増減額 (△は増加)	6,487,639
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,236,170
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△61,237
仕入債務の増減額 (△は減少)	806,641
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	113,238
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△70,126
その他	△19,194
小計	19,570,048
利息及び配当金の受取額	4,201
利息の支払額	△50,329
法人税等の支払額	△4,780,666
固定資産の除却による支出	△206,633
地中障害物撤去による支出	△447,307
その他の収入	65,388
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,154,702
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△12,789,767
その他	△79,973
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,869,741
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△400,000
自己株式の取得による支出	△589
配当金の支払額	△1,652,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,053,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,901
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△776,428
現金及び現金同等物の期首残高	1,132,182
現金及び現金同等物の四半期末残高	355,753

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

〔参考資料〕

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間損益計算書

(単位：千円、千円未満切捨)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)	
I 売上高		26,025,030
II 売上原価		13,422,073
売上総利益		12,602,957
III 販売費及び一般管理費		2,323,866
営業利益		10,279,090
IV 営業外収益		104,845
V 営業外費用		226,146
経常利益		10,157,788
VI 特別利益		-
VII 特別損失		493,954
税引前中間純利益		9,663,834
法人税、住民税 及び事業税	3,976,801	
法人税等調整額	△57,702	3,919,098
中間純利益		5,744,735

(2) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、千円未満切捨)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税引前中間純利益	9,663,834
2 減価償却費	2,653,293
3 貸倒引当金の減少額	-
4 賞与引当金の増減(△)額	16,541
5 役員賞与引当金の増減(△)額	△34,400
6 退職給付引当金の増減(△)額	△22,585
7 前払年金費用の増(△)減額	29,164
8 役員退職給与引当金の減少額	-
9 長期未払金の増減(△)額	△5,670
10 受取利息及び受取配当金	△36,034
11 支払利息	47,291
12 為替差益	△1,428
13 ゴルフ会員権評価損	5,700
14 固定資産除却損	159,426
15 地中障害物撤去損	86,828
16 関係会社株式評価損	242,000
17 売上債権の増加額	△3,295,204
18 たな卸資産の増加額	△999,908
19 その他流動資産の増(△)減額	226,133
20 仕入債務の増加額	651,151
21 その他流動負債の増減(△)額	△40,032
22 未払消費税等の増減(△)額	△449,348
23 その他	136,897
小計	9,033,650
24 利息及び配当金の受取額	35,962
25 利息の支払額	△46,523
26 法人税等の支払額	△4,771,004
27 固定資産撤去による支出	△155,529
28 地中障害物撤去による支払	△2,041
29 その他	△30,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,064,137

(注) △は、キャッシュ・フローの減少であります。

	前中間会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△3,890,848
2 貸付による支出	△15,000
3 その他	△55,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,961,490
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 長期借入金の返済による支出	△50,000
2 配当金の支払額	△1,099,763
3 自己株式の取得による支出	△1,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,151,154
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,428
V 現金及び現金同等物の増減額	△1,047,078
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,855,914
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	3,808,835

生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

区分	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前年同期 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
チタン事業	19,879,095	20,625,386	40,126,728
その他事業	7,808,800	6,305,703	13,968,150
合計	27,687,895	26,931,089	54,094,878

(注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 金額は販売価格によっております。

2. 受注実績

当第2四半期累計期間の受注実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

区分	受注高			受注残高
	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前年同期 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当第2四半期末 (平成20年9月30日)
チタン事業	14,309,706	14,908,995	38,834,405	11,090,681
その他事業	8,292,833	7,278,534	15,136,929	4,172,276
合計	22,602,539	22,187,529	53,971,334	15,262,957

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

区分	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前年同期 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
チタン事業	19,843,820	19,831,257	39,794,411
その他事業	7,990,584	6,193,772	13,840,496
合計	27,834,404	26,025,030	53,634,908

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。